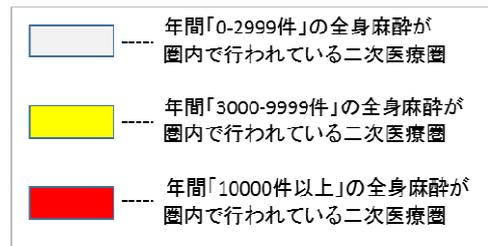
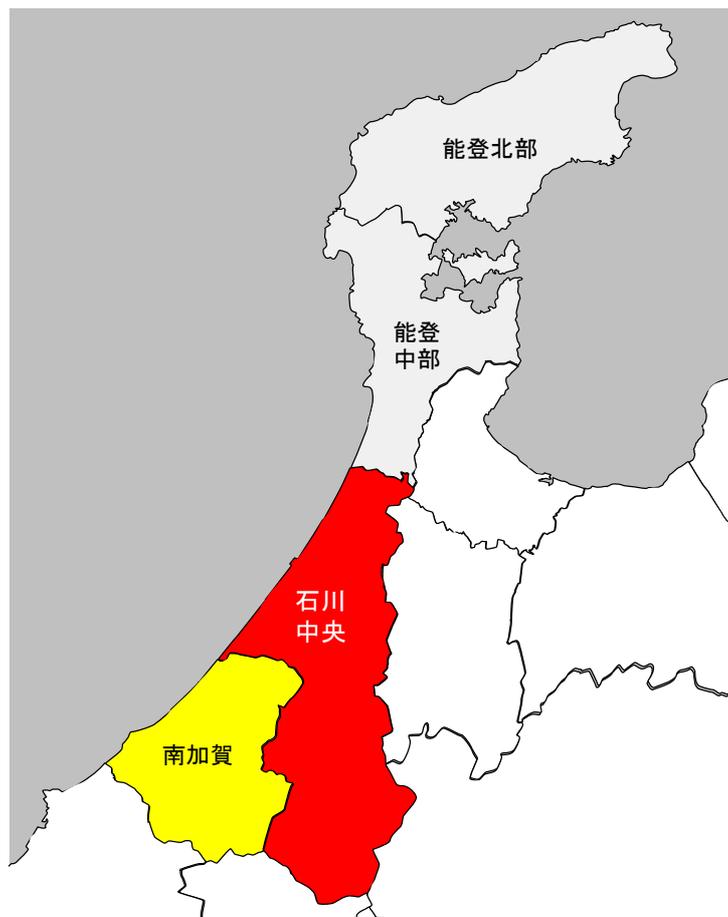


# 17. 石川県



目次

石川県 .....	17	-	3
1. 南加賀医療圏 .....	17	-	9
2. 石川中央医療圏 .....	17	-	15
3. 能登中部医療圏 .....	17	-	21
4. 能登北部医療圏 .....	17	-	27

## 石川県

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は26,060人(-2%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は618人(24%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は280人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は26%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

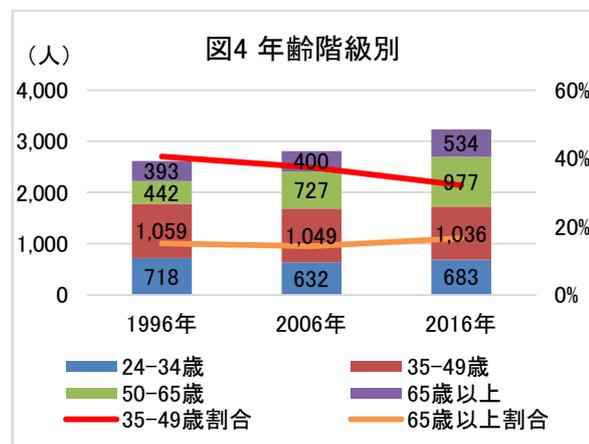
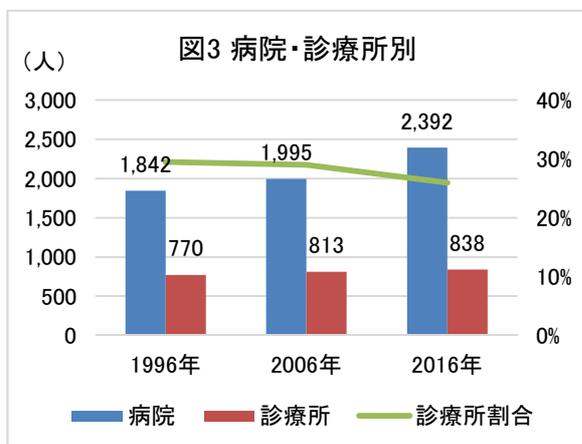
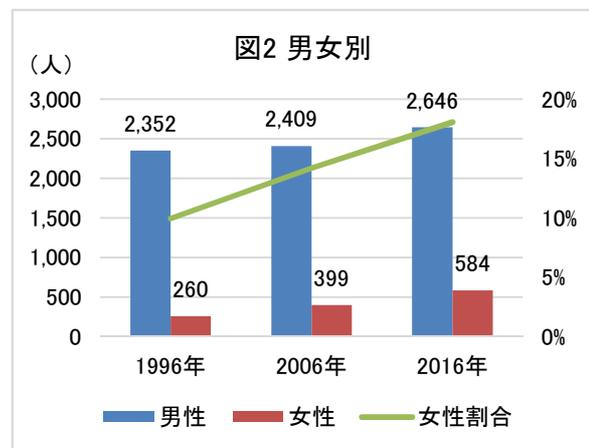
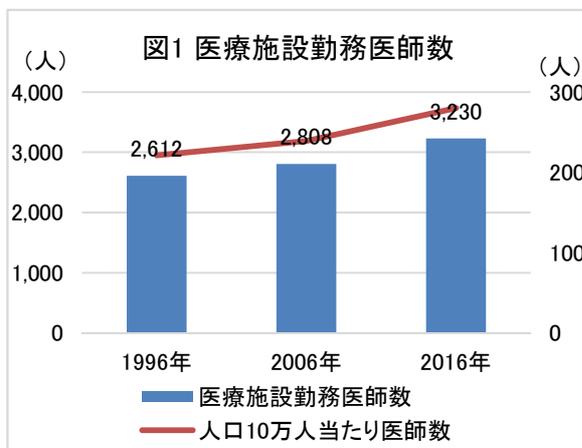
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて294人(13%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に324人(125%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて550人(30%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に68人(9%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は26%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は23人(-2%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて141人(36%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年15%、2016年17%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 石川県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,180,068	1,174,026	1,154,008	-26,060	-2%	-6,042	-1%	-20,018	-2%	
総医師数	2,852	2,980	3,405	553	19%	128	4%	425	14%	
人口10万対	241.7	253.8	295.1	53.4	22%	12.1	5%	41.2	16%	
医療施設勤務医師数	2,612	2,808	3,230	618	24%	196	8%	422	15%	
人口10万対	221.3	239.2	279.9	58.6	26%	17.8	8%	40.7	17%	
男性医師数	2,352	2,409	2,646	294	13%	57	2%	237	10%	
人口10万対	199.3	205.2	229.3	30.0	15%	5.9	3%	24.1	12%	
女性医師数	260	399	584	324	125%	139	53%	185	46%	
人口10万対	22.0	34.0	50.6	28.6	130%	12.0	54%	16.6	49%	
病院勤務医師数	1,842	1,995	2,392	550	30%	153	8%	397	20%	
人口10万対	156.1	169.9	207.3	51.2	33%	13.8	9%	37.3	22%	
診療所勤務医師数	770	813	838	68	9%	43	6%	25	3%	
人口10万対	65.3	69.2	72.6	7.4	11%	4.0	6%	3.4	5%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.9	48.0	49.5	3.6	8%	2.1	5%	1.5	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	718	632	683	-35	-5%	-86	-12%	51	8%
	35-49歳	1,059	1,049	1,036	-23	-2%	-10	-1%	-13	-1%
	50-64歳	442	727	977	535	121%	285	64%	250	34%
	65歳以上	393	400	534	141	36%	7	2%	134	34%
	75歳以上(再掲)	105	180	182	77	73%	75	71%	2	1%
男性	24-34歳	591	444	489	-102	-17%	-147	-25%	45	10%
	35-49歳	981	902	773	-208	-21%	-79	-8%	-129	-14%
	50-64歳	417	687	878	461	111%	270	65%	191	28%
	65歳以上	363	376	506	143	39%	13	4%	130	35%
	75歳以上(再掲)	89	168	172	83	93%	79	89%	4	2%
女性	24-34歳	127	188	194	67	53%	61	48%	6	3%
	35-49歳	78	147	263	185	237%	69	88%	116	79%
	50-64歳	25	40	99	74	296%	15	60%	59	148%
	65歳以上	30	24	28	-2	-7%	-6	-20%	4	17%
	75歳以上(再掲)	16	12	10	-6	-38%	-4	-25%	-2	-17%
病院	24-34歳	694	615	675	-19	-3%	-79	-11%	60	10%
	35-49歳	808	833	886	78	10%	25	3%	53	6%
	50-64歳	236	396	589	353	150%	160	68%	193	49%
	65歳以上	104	151	242	138	133%	47	45%	91	60%
	75歳以上(再掲)	21	61	78	57	271%	40	190%	17	28%
診療所	24-34歳	24	17	8	-16	-67%	-7	-29%	-9	-53%
	35-49歳	251	216	150	-101	-40%	-35	-14%	-66	-31%
	50-64歳	206	331	388	182	88%	125	61%	57	17%
	65歳以上	289	249	292	3	1%	-40	-14%	43	17%
	75歳以上(再掲)	84	119	104	20	24%	35	42%	-15	-13%
	85歳以上(再掲)	11	21	16	5	45%	10	91%	-5	-24%

## 石川県

## ＜医師数の推移＞

石川県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、形成外科、皮膚科、放射線科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、小児外科、脳神経外科、眼科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、リハビリテーション科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,612	221.3	55	2,808	239.2	54	3,230	279.9	54	618	24%	58.6	26%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	998	84.6	53	1,082	92.2	55	1,196	103.6	55	198	20%	19.1	23%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	169	14.3	57	161	13.7	55	177	15.3	54	8	5%	1.0	7%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	104	8.8	52	131	11.2	53	163	14.1	53	59	57%	5.3	60%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	283	24.0	54	220	18.7	51	237	20.5	52	-46	-16%	-3.4	-14%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	13	1.1	60	9	0.8	54	10	0.9	54	-3	-23%	-0.2	-21%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	28	2.4	55	34	2.9	55	34	2.9	53	6	21%	0.6	24%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	86	7.3	61	80	6.8	58	78	6.8	54	-8	-9%	-0.5	-7%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	189	16.0	56	202	17.2	55	218	18.9	54	29	15%	2.9	18%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	25	2.1	59	34	2.9	60	33	2.9	55	8	32%	0.7	35%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	80	6.8	54	99	8.4	57	108	9.4	56	28	35%	2.6	38%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	126	10.7	54	112	9.5	50	124	10.7	51	-2	-2%	0.1	1%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	97	8.2	53	92	7.8	53	98	8.5	54	1	1%	0.3	3%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	61	5.2	55	66	5.6	54	72	6.2	53	11	18%	1.1	21%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	133	11.3	53	117	10.0	52	120	10.4	50	-13	-10%	-0.9	-8%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	10	0.8	52	29	2.5	58	29	2.5	54	19	190%	1.7	197%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	77	6.5	60	67	5.7	56	93	8.1	58	16	21%	1.5	24%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	66	5.6	55	67	5.7	53	91	7.9	52	25	38%	2.3	41%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				17	1.4	51	27	2.3	49	10	59%	0.9	62%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				110	9.4	48	182	15.8	53	182	65%	6.4	68%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	67	5.7	53	79	6.7	53	140	12.1	58	73	109%	6.5	114%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 石川県

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は135,184人(-12%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は873人(27%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は403人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は44%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

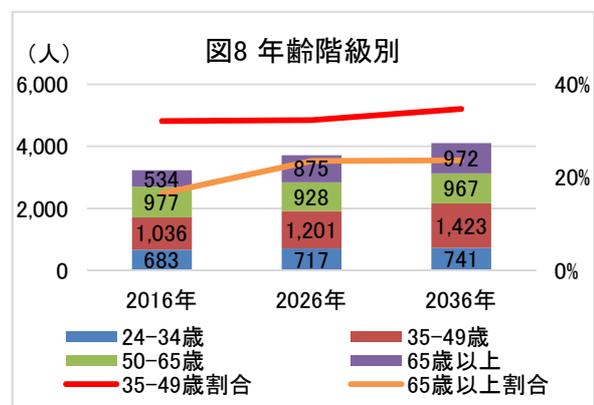
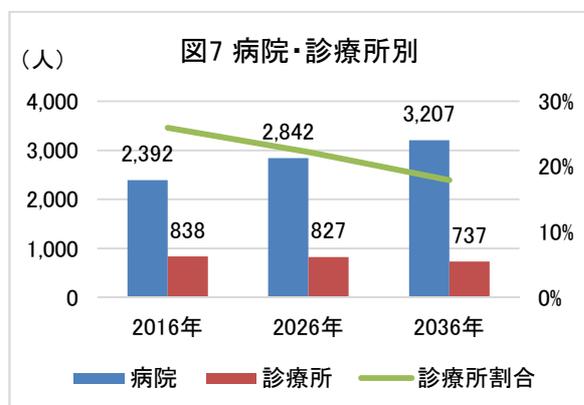
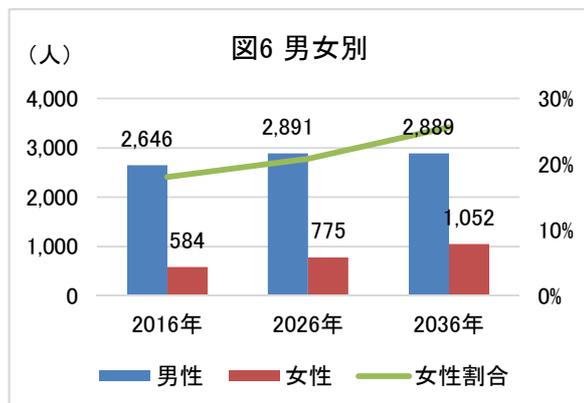
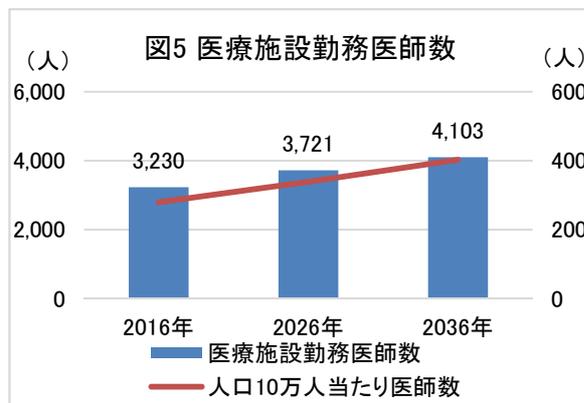
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて243人(9%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に468人(80%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は26%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて815人(34%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に101人(-12%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は18%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は387人(37%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて438人(82%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年17%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



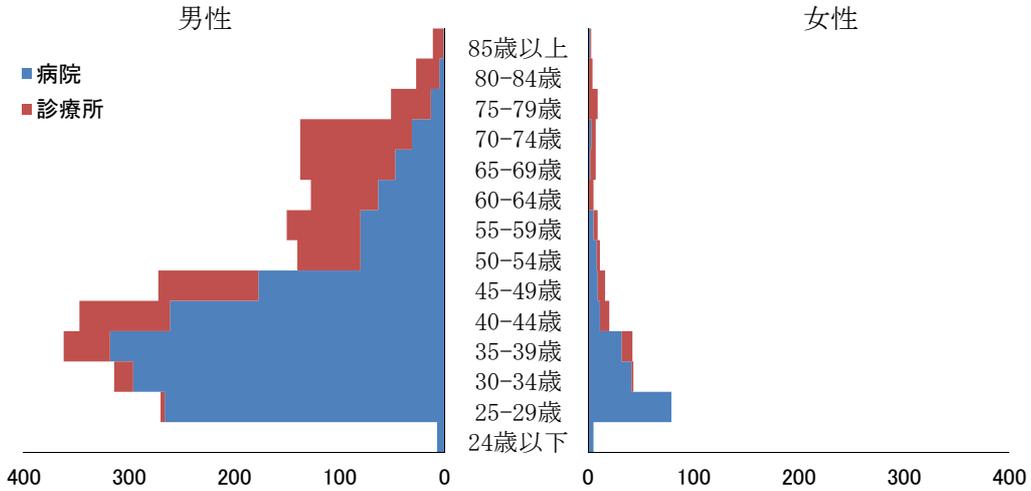
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

# 石川県

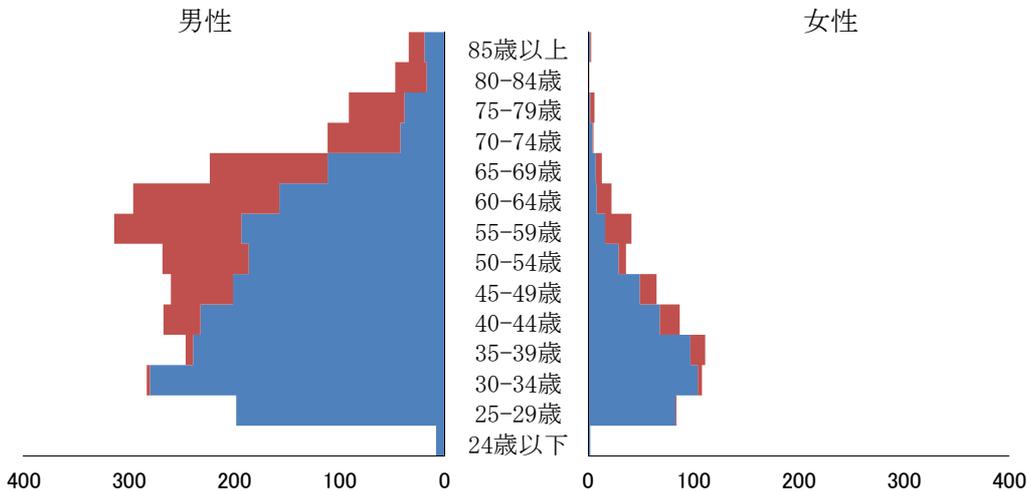
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

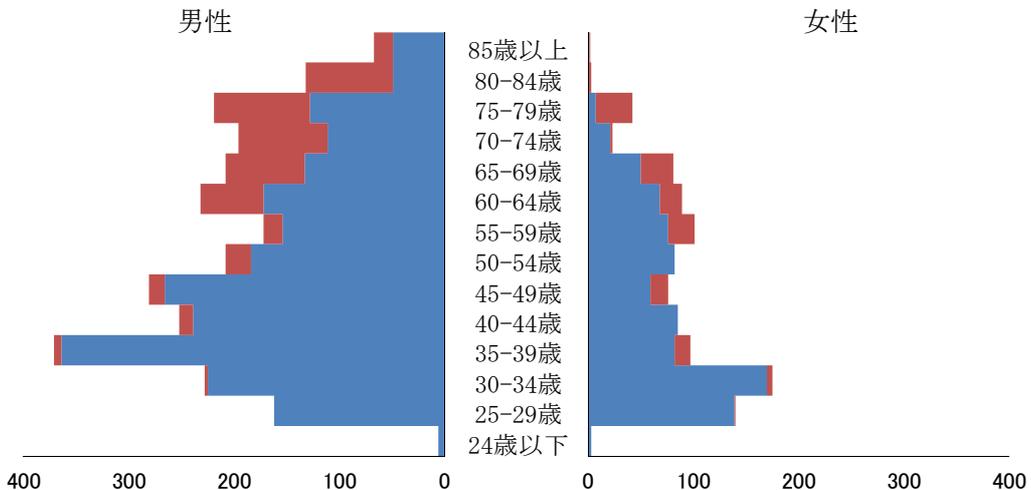
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 石川県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,154,008	1,096,170	1,018,824	-135,184	-12%	-57,838	-5%	-77,346	-7%	
医療施設勤務医師数	3,230	3,721	4,103	873	27%	491	15%	382	10%	
人口10万対	279.9	339.5	402.7	122.8	44%	59.6	21%	63.3	19%	
男性医師数	2,646	2,891	2,889	243	9%	245	9%	-2	0%	
人口10万対	229.3	263.7	283.6	54.3	24%	34.4	15%	19.8	8%	
女性医師数	584	775	1,052	468	80%	191	33%	277	36%	
人口10万対	50.6	70.7	103.3	52.7	104%	20.1	40%	32.6	46%	
病院勤務医師数	2,392	2,842	3,207	815	34%	450	19%	365	13%	
人口10万対	207.3	259.3	314.8	107.5	52%	52.0	25%	55.5	21%	
診療所勤務医師数	838	827	737	-101	-12%	-11	-1%	-90	-11%	
人口10万対	72.6	75.4	72.3	-0.3	0%	2.8	4%	-3.1	-4%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	683	717	741	58	8%	34	5%	24	3%
	35-49歳	1,036	1,201	1,423	387	37%	165	16%	222	18%
	50-64歳	977	928	967	-10	-1%	-49	-5%	39	4%
	65歳以上	534	875	972	438	82%	341	64%	97	11%
	75歳以上(再掲)	182	277	448	266	146%	95	52%	171	62%
男性	24-34歳	489	514	397	-92	-19%	25	5%	-117	-23%
	35-49歳	773	829	957	184	24%	56	7%	128	15%
	50-64歳	878	744	693	-185	-21%	-134	-15%	-51	-7%
	65歳以上	506	804	842	336	66%	298	59%	38	5%
	75歳以上(再掲)	172	262	407	235	137%	90	52%	145	55%
女性	24-34歳	194	203	318	124	64%	9	5%	115	57%
	35-49歳	263	289	274	11	4%	26	10%	-15	-5%
	50-64歳	99	205	309	210	212%	106	107%	104	51%
	65歳以上	28	78	151	123	439%	50	179%	73	94%
	75歳以上(再掲)	10	11	38	28	280%	1	10%	27	245%
病院	24-34歳	675	709	732	57	8%	34	5%	23	3%
	35-49歳	886	1,065	1,250	364	41%	179	20%	185	17%
	50-64歳	589	645	693	104	18%	56	10%	48	7%
	65歳以上	242	423	532	290	120%	181	75%	109	26%
	75歳以上(再掲)	78	137	235	157	201%	59	76%	98	72%
診療所	24-34歳	8	8	8	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	150	105	108	-42	-28%	-45	-30%	3	3%
	50-64歳	388	268	213	-175	-45%	-120	-31%	-55	-21%
	65歳以上	292	446	408	116	40%	154	53%	-38	-9%
	75歳以上(再掲)	104	142	222	118	113%	38	37%	80	56%
	85歳以上(再掲)	16	14	19	3	19%	-2	-13%	5	36%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 南加賀医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は5,512人(-2%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は53人(16%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は172人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は18%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

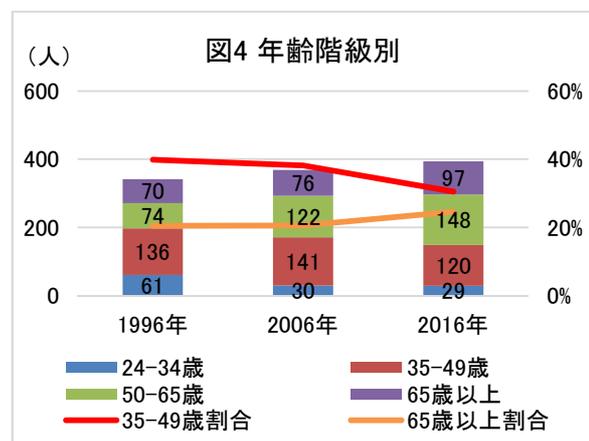
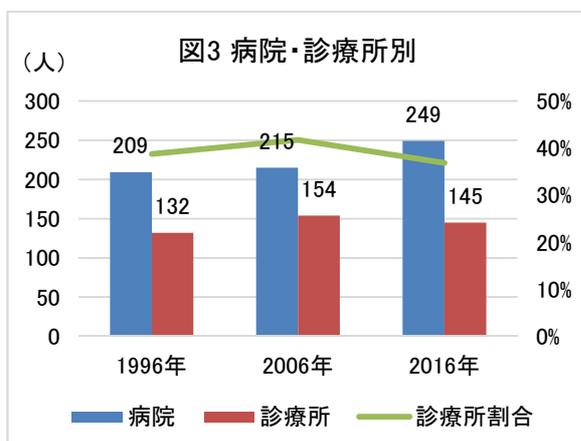
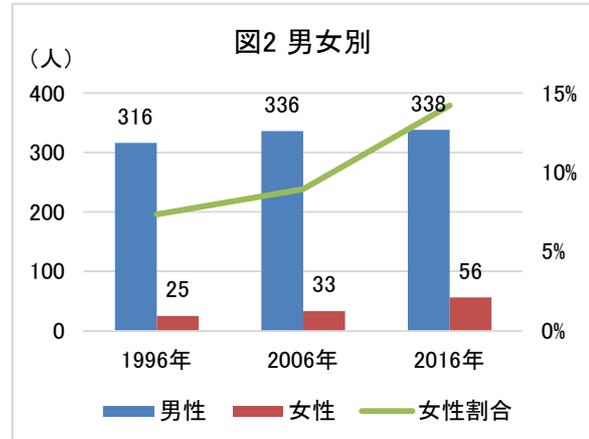
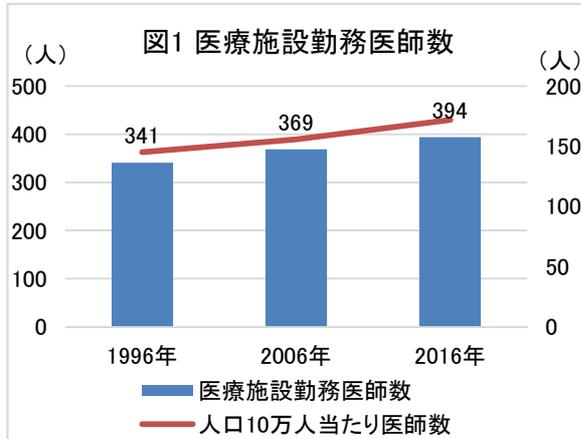
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて22人(7%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に31人(124%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて40人(19%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に13人(10%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は16人(-12%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて27人(39%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年21%、2016年25%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 南加賀医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	234,845	236,950	229,333	-5,512	-2%	2,105	1%	-7,617	-3%	
総医師数	356	382	413	57	16%	26	7%	31	8%	
人口10万対	151.6	161.2	180.1	28.5	19%	9.6	6%	18.9	12%	
医療施設勤務医師数	341	369	394	53	16%	28	8%	25	7%	
人口10万対	145.2	155.7	171.8	26.6	18%	10.5	7%	16.1	10%	
男性医師数	316	336	338	22	7%	20	6%	2	1%	
人口10万対	134.6	141.8	147.4	12.8	10%	7.2	5%	5.6	4%	
女性医師数	25	33	56	31	124%	8	32%	23	70%	
人口10万対	10.6	13.9	24.4	13.8	129%	3.3	31%	10.5	75%	
病院勤務医師数	209	215	249	40	19%	6	3%	34	16%	
人口10万対	89.0	90.7	108.6	19.6	22%	1.7	2%	17.8	20%	
診療所勤務医師数	132	154	145	13	10%	22	17%	-9	-6%	
人口10万対	56.2	65.0	63.2	7.0	12%	8.8	16%	-1.8	-3%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.9	53.5	55.1	5.2	10%	3.7	7%	1.5	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	61	30	29	-32	-52%	-31	-51%	-1	-3%
	35-49歳	136	141	120	-16	-12%	5	4%	-21	-15%
	50-64歳	74	122	148	74	100%	48	65%	26	21%
	65歳以上	70	76	97	27	39%	6	9%	21	28%
	75歳以上(再掲)	21	40	31	10	48%	19	90%	-9	-23%
男性	24-34歳	50	24	20	-30	-60%	-26	-52%	-4	-17%
	35-49歳	130	122	89	-41	-32%	-8	-6%	-33	-27%
	50-64歳	71	115	136	65	92%	44	62%	21	18%
	65歳以上	65	75	93	28	43%	10	15%	18	24%
	75歳以上(再掲)	19	39	30	11	58%	20	105%	-9	-23%
女性	24-34歳	11	6	9	-2	-18%	-5	-45%	3	50%
	35-49歳	6	19	31	25	417%	13	217%	12	63%
	50-64歳	3	7	12	9	300%	4	133%	5	71%
	65歳以上	5	1	4	-1	-20%	-4	-80%	3	300%
	75歳以上(再掲)	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%
病院	24-34歳	55	29	29	-26	-47%	-26	-47%	0	0%
	35-49歳	94	99	94	0	0%	5	5%	-5	-5%
	50-64歳	33	61	85	52	158%	28	85%	24	39%
	65歳以上	27	26	41	14	52%	-1	-4%	15	58%
	75歳以上(再掲)	7	15	10	3	43%	8	114%	-5	-33%
診療所	24-34歳	6	1	0	-6	-100%	-5	-83%	-1	-100%
	35-49歳	42	42	26	-16	-38%	0	0%	-16	-38%
	50-64歳	41	61	63	22	54%	20	49%	2	3%
	65歳以上	43	50	56	13	30%	7	16%	6	12%
	75歳以上(再掲)	14	25	21	7	50%	11	79%	-4	-16%
	85歳以上(再掲)	1	4	4	3	300%	3	300%	0	0%

## 南加賀医療圏

## ＜医師数の推移＞

南加賀医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児外科、心臓血管外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、外科(総数)、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	341	145.2	45	369	155.7	44	394	171.8	42	53	16%	26.6	18%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	148	63.0	46	148	62.5	44	146	63.7	42	-2	-1%	0.6	1%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	21	8.9	45	22	9.3	45	25	10.9	46	4	19%	2.0	22%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	10	4.3	41	14	5.9	42	22	9.6	45	12	120%	5.3	125%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	38	16.2	45	35	14.8	45	37	16.1	46	-1	-3%	-0.0	0%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	3	1.3	46	1	0.4	39	1	0	0.4	0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	9	3.8	47	9	3.8	45	11	4.8	46	2	22%	1.0	25%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	33	14.1	52	34	14.3	49	35	15.3	47	2	6%	1.2	9%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	0.9	48	2	0.8	45	3	1.3	45	1	50%	0.5	54%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	8	3.4	44	13	5.5	48	13	5.7	46	5	63%	2.3	66%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	17	7.2	47	14	5.9	41	17	7.4	43	0	0%	0.2	2%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	11	4.7	43	16	6.8	49	13	5.7	45	2	18%	1.0	21%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	6	2.6	43	10	4.2	47	14	6.1	52	8	133%	3.5	139%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	23	9.8	50	21	8.9	49	16	7.0	43	-7	-30%	-2.8	-29%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	3	1.3	57	10	4.2	73	6	2.6	54	3	100%	1.3	105%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	5	2.1	46	5	2.1	44	5	2.2	42	0	0%	0.1	2%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	4	1.7	43	6	2.5	43	9	3.9	43	5	125%	2.2	130%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	1	0.4	40	1	0	0.4	0
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				3	1.3	38	10	4.4	41	10	233%	3.1	244%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	3	1.3	43	4	1.7	43	10	4.4	45	7	233%	3.1	241%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 南加賀医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は27,424人(-12%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は271人(69%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は329人であり、全国平均(329人)と比べて同程度のレベルである。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は92%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

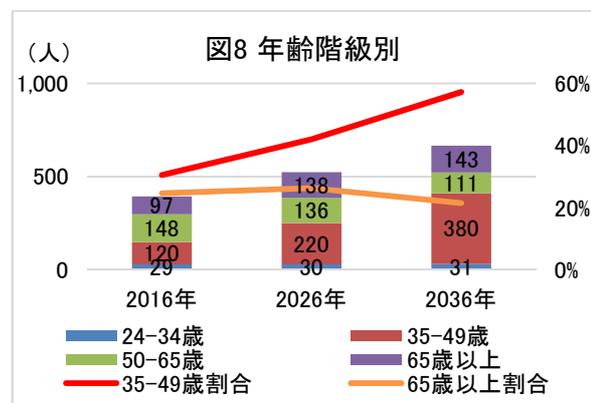
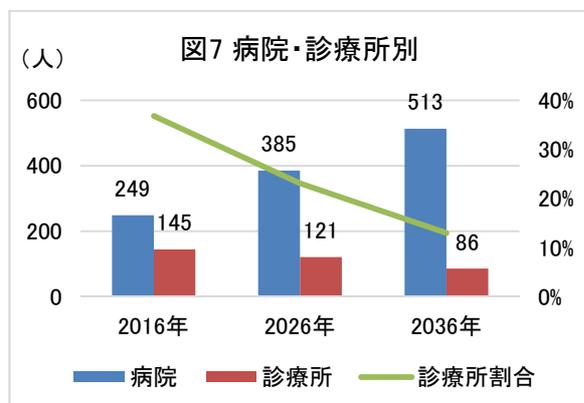
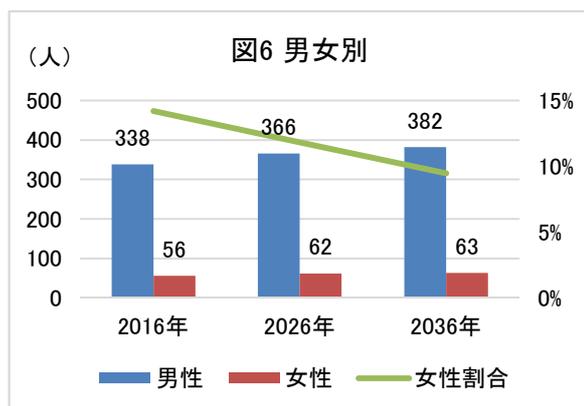
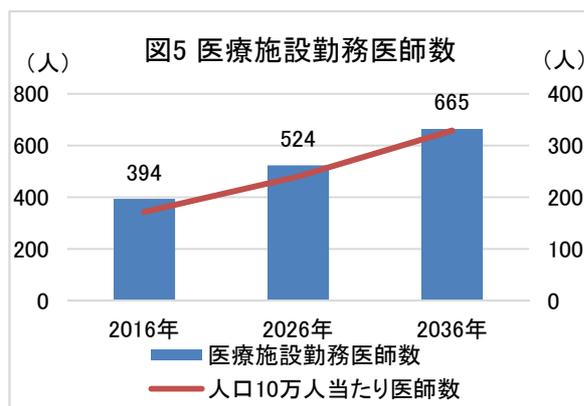
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて44人(13%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に7人(13%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は9%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて264人(106%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に59人(-41%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は13%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は260人(217%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて46人(47%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年25%、2036年22%と減少傾向と推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



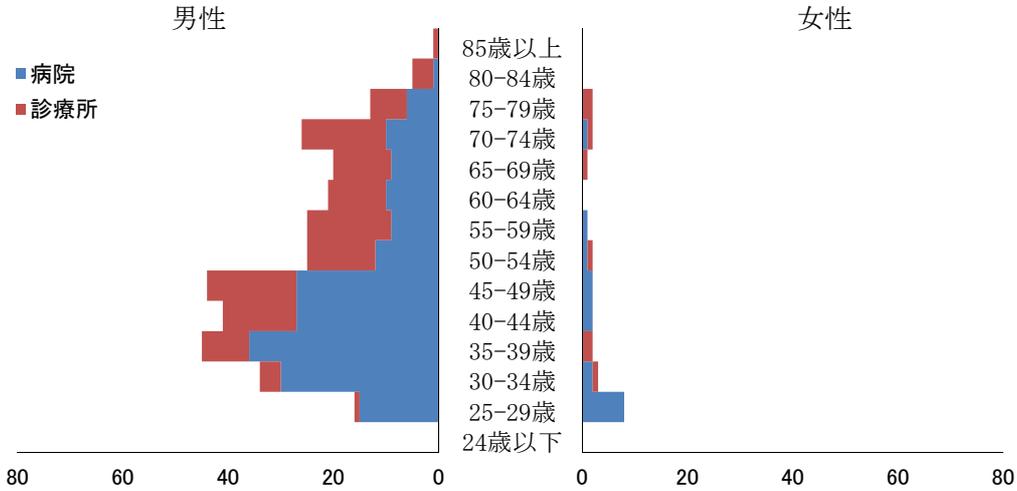
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

南加賀医療圏

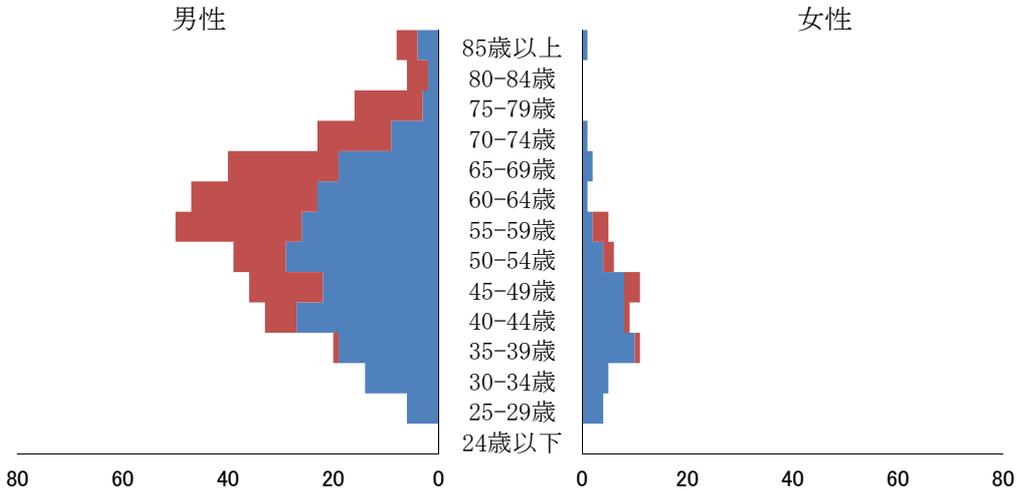
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

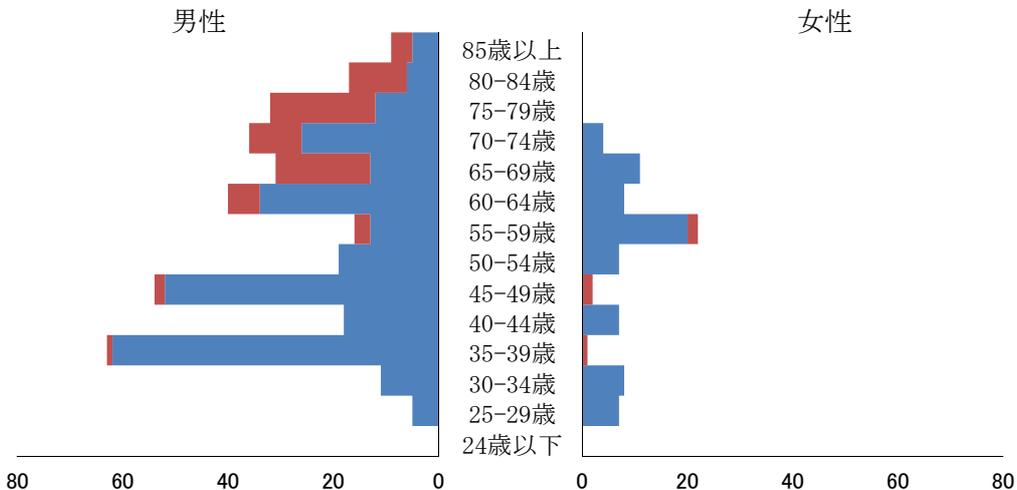
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 南加賀医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	229,333	218,368	201,909	-27,424	-12%	-10,965	-5%	-16,459	-8%	
医療施設勤務医師数	394	524	665	271	69%	130	33%	141	27%	
人口10万対	171.8	240.0	329.4	157.6	92%	68.2	40%	89.4	37%	
男性医師数	338	366	382	44	13%	28	8%	16	4%	
人口10万対	147.4	167.6	189.2	41.8	28%	20.2	14%	21.6	13%	
女性医師数	56	62	63	7	13%	6	11%	1	2%	
人口10万対	24.4	28.4	31.2	6.8	28%	4.0	16%	2.8	10%	
病院勤務医師数	249	385	513	264	106%	136	55%	128	33%	
人口10万対	108.6	176.3	254.1	145.5	134%	67.7	62%	77.8	44%	
診療所勤務医師数	145	121	86	-59	-41%	-24	-17%	-35	-29%	
人口10万対	63.2	55.4	42.6	-20.6	-33%	-7.8	-12%	-12.8	-23%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	29	30	31	2	7%	1	3%	1	3%
	35-49歳	120	220	380	260	217%	100	83%	160	73%
	50-64歳	148	136	111	-37	-25%	-12	-8%	-25	-18%
	65歳以上	97	138	143	46	47%	41	42%	5	4%
	75歳以上(再掲)	31	49	64	33	106%	18	58%	15	31%
男性	24-34歳	20	21	16	-4	-20%	1	5%	-5	-24%
	35-49歳	89	105	159	70	79%	16	18%	54	51%
	50-64歳	136	109	80	-56	-41%	-27	-20%	-29	-27%
	65歳以上	93	131	127	34	37%	38	41%	-4	-3%
	75歳以上(再掲)	30	45	60	30	100%	15	50%	15	33%
女性	24-34歳	9	9	15	6	67%	0	0%	6	67%
	35-49歳	31	20	8	-23	-74%	-11	-35%	-12	-60%
	50-64歳	12	28	29	17	142%	16	133%	1	4%
	65歳以上	4	5	11	7	175%	1	25%	6	120%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	29	30	31	2	7%	1	3%	1	3%
	35-49歳	94	197	319	225	239%	103	110%	122	62%
	50-64歳	85	100	90	5	6%	15	18%	-10	-10%
	65歳以上	41	58	73	32	78%	17	41%	15	26%
	75歳以上(再掲)	10	19	25	15	150%	9	90%	6	32%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	26	6	6	-20	-77%	-20	-77%	0	0%
	50-64歳	63	39	12	-51	-81%	-24	-38%	-27	-69%
	65歳以上	56	76	68	12	21%	20	36%	-8	-11%
	75歳以上(再掲)	21	26	37	16	76%	5	24%	11	42%
	85歳以上(再掲)	4	3	4	0	0%	-1	-25%	1	33%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 石川中央医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は36,352人(5%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は571人(30%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は342人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は23%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

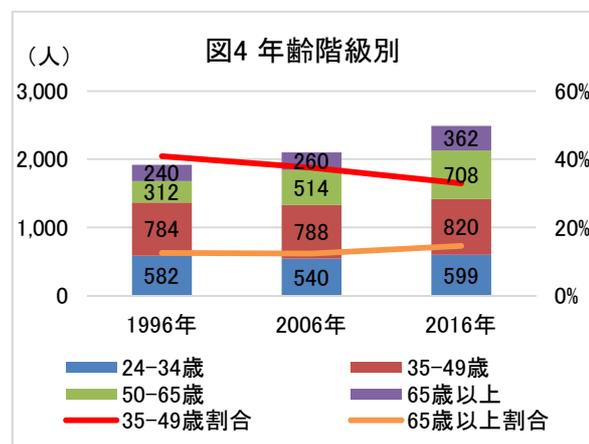
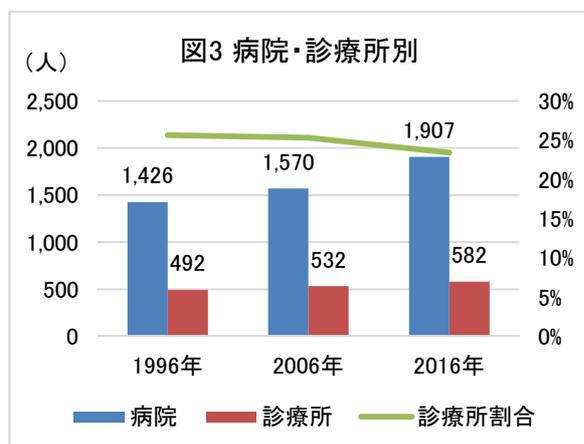
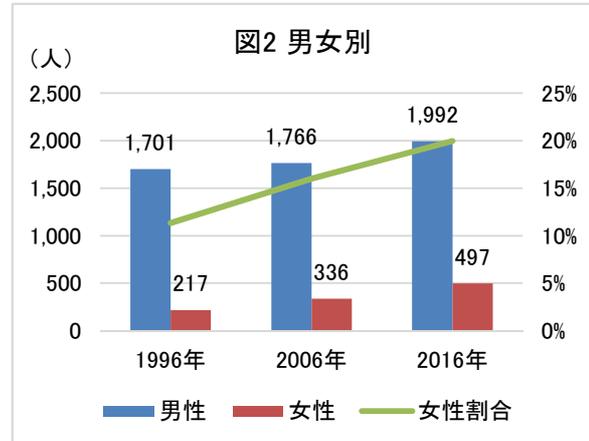
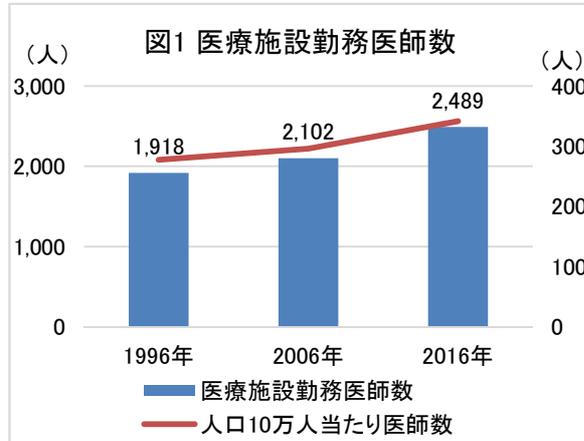
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて291人(17%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に280人(129%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて481人(34%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に90人(18%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は23%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は36人(5%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて122人(51%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年13%、2016年15%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 石川中央医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	691,907	709,489	728,259	36,352	5%	17,582	3%	18,770	3%	
総医師数	2,126	2,244	2,630	504	24%	118	6%	386	17%	
人口10万対	307.3	316.3	361.1	53.9	18%	9.0	3%	44.9	14%	
医療施設勤務医師数	1,918	2,102	2,489	571	30%	184	10%	387	18%	
人口10万対	277.2	296.3	341.8	64.6	23%	19.1	7%	45.5	15%	
男性医師数	1,701	1,766	1,992	291	17%	65	4%	226	13%	
人口10万対	245.8	248.9	273.5	27.7	11%	3.1	1%	24.6	10%	
女性医師数	217	336	497	280	129%	119	55%	161	48%	
人口10万対	31.4	47.4	68.2	36.9	118%	16.0	51%	20.9	44%	
病院勤務医師数	1,426	1,570	1,907	481	34%	144	10%	337	21%	
人口10万対	206.1	221.3	261.9	55.8	27%	15.2	7%	40.6	18%	
診療所勤務医師数	492	532	582	90	18%	40	8%	50	9%	
人口10万対	71.1	75.0	79.9	8.8	12%	3.9	5%	4.9	7%	
医療施設勤務医 平均年齢	44.5	46.6	48.2	3.7	8%	2.1	5%	1.5	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	582	540	599	17	3%	-42	-7%	59	11%
	35-49歳	784	788	820	36	5%	4	1%	32	4%
	50-64歳	312	514	708	396	127%	202	65%	194	38%
	65歳以上	240	260	362	122	51%	20	8%	102	39%
	75歳以上(再掲)	59	106	124	65	110%	47	80%	18	17%
男性	24-34歳	472	371	424	-48	-10%	-101	-21%	53	14%
	35-49歳	720	673	599	-121	-17%	-47	-7%	-74	-11%
	50-64歳	291	484	630	339	116%	193	66%	146	30%
	65歳以上	218	238	339	121	56%	20	9%	101	42%
	75歳以上(再掲)	48	96	115	67	140%	48	100%	19	20%
女性	24-34歳	110	169	175	65	59%	59	54%	6	4%
	35-49歳	64	115	221	157	245%	51	80%	106	92%
	50-64歳	21	30	78	57	271%	9	43%	48	160%
	65歳以上	22	22	23	1	5%	0	0%	1	5%
	75歳以上(再掲)	11	10	9	-2	-18%	-1	-9%	-1	-10%
病院	24-34歳	571	531	592	21	4%	-40	-7%	61	11%
	35-49歳	610	644	714	104	17%	34	6%	70	11%
	50-64歳	176	288	437	261	148%	112	64%	149	52%
	65歳以上	69	107	164	95	138%	38	55%	57	53%
	75歳以上(再掲)	11	39	57	46	418%	28	255%	18	46%
診療所	24-34歳	11	9	7	-4	-36%	-2	-18%	-2	-22%
	35-49歳	174	144	106	-68	-39%	-30	-17%	-38	-26%
	50-64歳	136	226	271	135	99%	90	66%	45	20%
	65歳以上	171	153	198	27	16%	-18	-11%	45	29%
	75歳以上(再掲)	48	67	67	19	40%	19	40%	0	0%
	85歳以上(再掲)	6	12	9	3	50%	6	100%	-3	-25%

## 石川中央医療圏

## ＜医師数の推移＞

石川中央医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、小児外科、脳神経外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、リハビリテーション科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,918	277.2	62	2,102	296.3	61	2,489	341.8	61	571	30%	64.6	23%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	688	99.4	57	783	110.4	61	895	122.9	61	207	30%	23.5	24%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	132	19.1	68	121	17.1	62	136	18.7	60	4	3%	-0.4	-2%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	88	12.7	62	108	15.2	62	130	17.9	60	42	48%	5.1	40%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	195	28.2	58	144	20.3	53	167	22.9	55	-28	-14%	-5.3	-19%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	13	1.9	73	9	1.3	63	10	1.4	61	-3	-23%	-0.5	-27%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	27	3.9	65	29	4.1	62	31	4.3	60	4	15%	0.4	9%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	67	9.7	71	63	8.9	67	59	8.1	59	-8	-12%	-1.6	-16%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	130	18.8	62	141	19.9	61	152	20.9	58	22	17%	2.1	11%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	21	3.0	67	27	3.8	67	26	3.6	60	5	24%	0.5	18%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	62	9.0	60	77	10.9	65	86	11.8	63	24	39%	2.8	32%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	92	13.3	60	85	12.0	56	94	12.9	56	2	2%	-0.4	-3%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	74	10.7	60	66	9.3	57	76	10.4	60	2	3%	-0.3	-2%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	48	6.9	62	48	6.8	59	51	7.0	56	3	6%	0.1	1%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	92	13.3	58	84	11.8	57	92	12.6	55	0	0%	-0.7	-5%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	5	0.7	50	17	2.4	58	20	2.7	55	15	300%	2.0	280%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	70	10.1	72	58	8.2	65	84	11.5	67	14	20%	1.4	14%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	56	8.1	62	56	7.9	59	76	10.4	57	20	36%	2.3	29%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				17	2.4	58	25	3.4	54	8	47%	1.0	43%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				98	13.8	53	159	21.8	59	159	62%	8.0	58%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	58	8.4	59	71	10.0	60	120	16.5	66	62	107%	8.1	97%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 石川中央医療圏

### < 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は47,550人(-7%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は595人(24%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は453人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は33%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

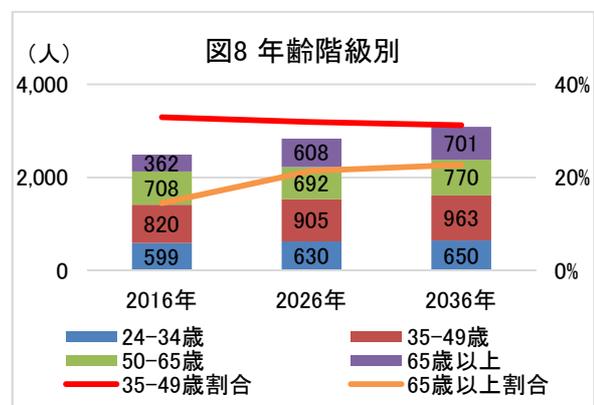
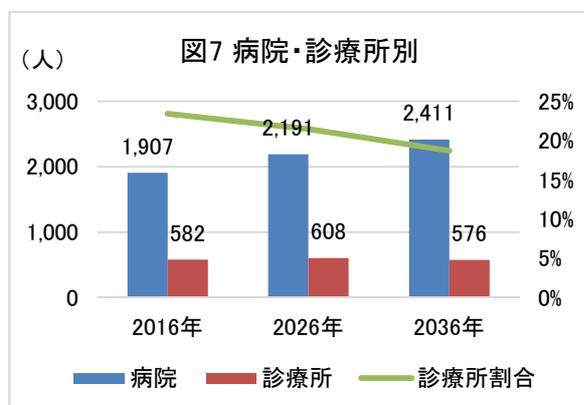
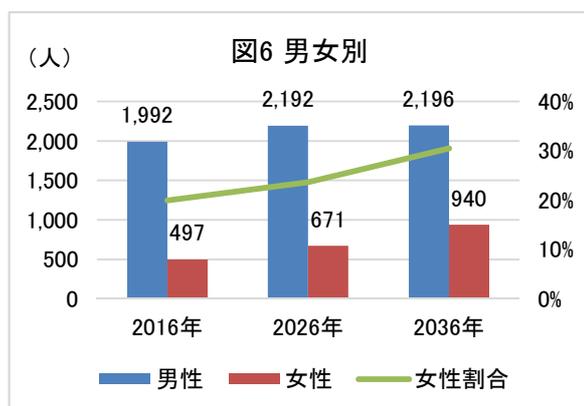
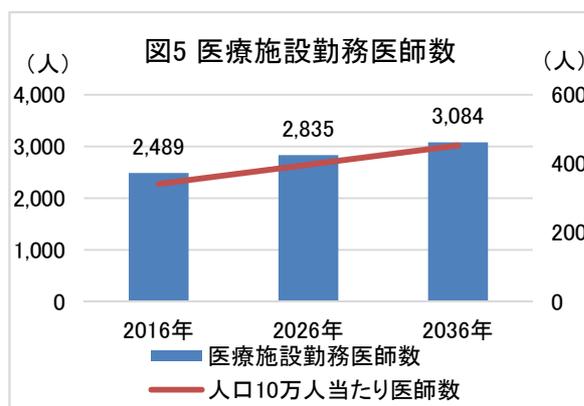
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて204人(10%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に443人(89%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は30%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて504人(26%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に6人(-1%)減り、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は19%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は143人(17%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて339人(94%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年23%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



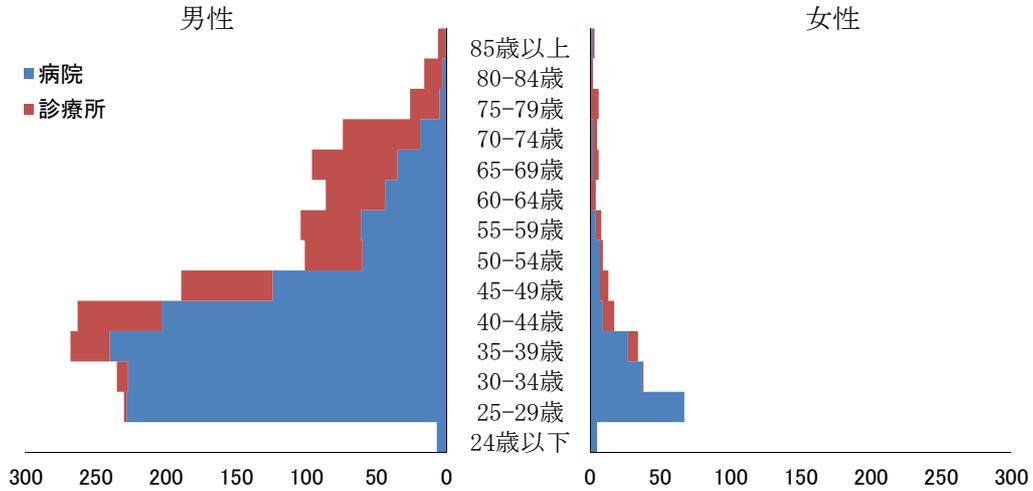
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 石川中央医療圏

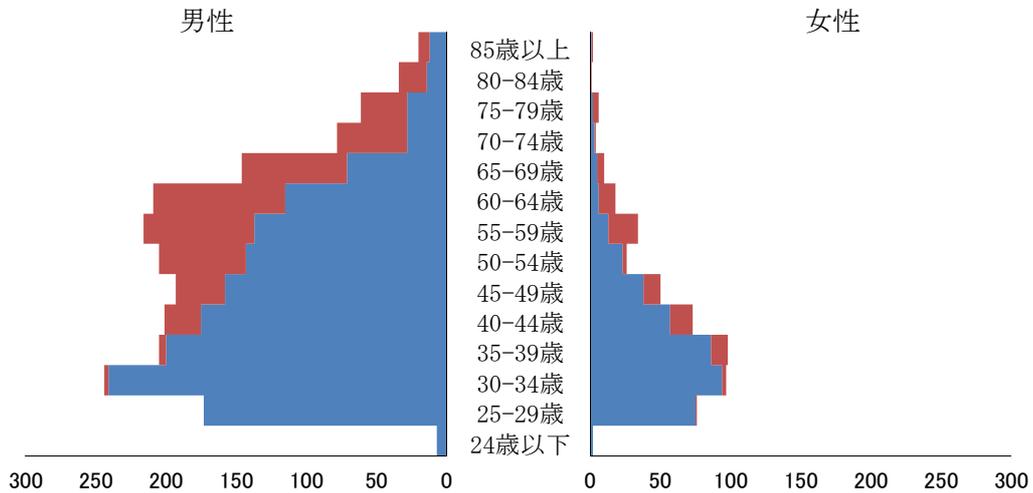
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

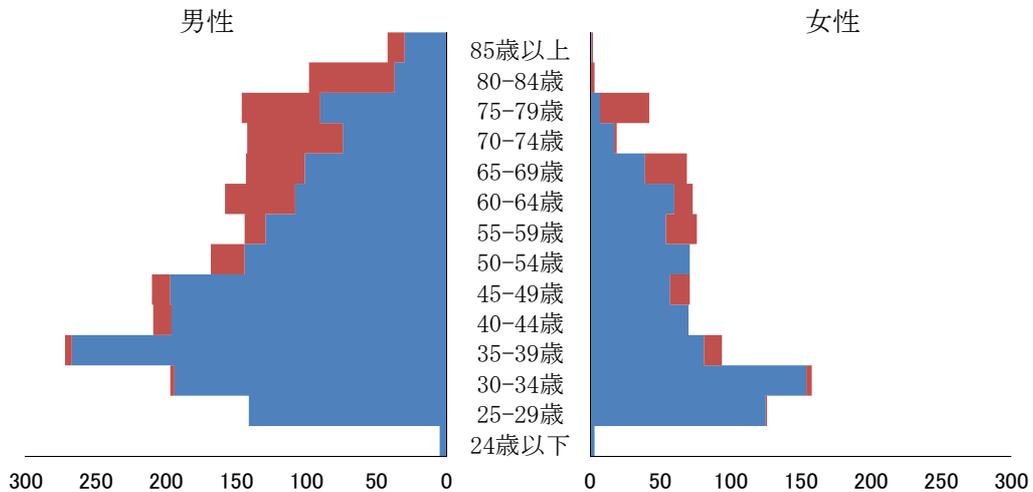
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 石川中央医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	728,259	712,603	680,709	-47,550	-7%	-15,656	-2%	-31,894	-4%	
医療施設勤務医師数	2,489	2,835	3,084	595	24%	346	14%	249	9%	
人口10万対	341.8	397.8	453.1	111.3	33%	56.1	16%	55.2	14%	
男性医師数	1,992	2,192	2,196	204	10%	200	10%	4	0%	
人口10万対	273.5	307.6	322.6	49.1	18%	34.1	12%	15.0	5%	
女性医師数	497	671	940	443	89%	174	35%	269	40%	
人口10万対	68.2	94.2	138.1	69.8	102%	25.9	38%	43.9	47%	
病院勤務医師数	1,907	2,191	2,411	504	26%	284	15%	220	10%	
人口10万対	261.9	307.5	354.2	92.3	35%	45.6	17%	46.7	15%	
診療所勤務医師数	582	608	576	-6	-1%	26	4%	-32	-5%	
人口10万対	79.9	85.3	84.6	4.7	6%	5.4	7%	-0.7	-1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	599	630	650	51	9%	31	5%	20	3%
	35-49歳	820	905	963	143	17%	85	10%	58	6%
	50-64歳	708	692	770	62	9%	-16	-2%	78	11%
	65歳以上	362	608	701	339	94%	246	68%	93	15%
	75歳以上(再掲)	124	187	315	191	154%	63	51%	128	68%
男性	24-34歳	424	446	344	-80	-19%	22	5%	-102	-23%
	35-49歳	599	652	719	120	20%	53	9%	67	10%
	50-64歳	630	545	536	-94	-15%	-85	-13%	-9	-2%
	65歳以上	339	549	597	258	76%	210	62%	48	9%
	75歳以上(再掲)	115	177	282	167	145%	62	54%	105	59%
女性	24-34歳	175	184	286	111	63%	9	5%	102	55%
	35-49歳	221	258	256	35	16%	37	17%	-2	-1%
	50-64歳	78	158	261	183	235%	80	103%	103	65%
	65歳以上	23	71	137	114	496%	48	209%	66	93%
	75歳以上(再掲)	9	10	38	29	322%	1	11%	28	280%
病院	24-34歳	592	623	642	50	8%	31	5%	19	3%
	35-49歳	714	798	853	139	19%	84	12%	55	7%
	50-64歳	437	477	537	100	23%	40	9%	60	13%
	65歳以上	164	293	379	215	131%	129	79%	86	29%
	75歳以上(再掲)	57	92	163	106	186%	35	61%	71	77%
診療所	24-34歳	7	7	7	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	106	92	95	-11	-10%	-14	-13%	3	3%
	50-64歳	271	198	189	-82	-30%	-73	-27%	-9	-5%
	65歳以上	198	311	285	87	44%	113	57%	-26	-8%
	75歳以上(再掲)	67	98	155	88	131%	31	46%	57	58%
	85歳以上(再掲)	9	9	13	4	44%	0	0%	4	44%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 能登中部医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は28,739人(-18%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は17人(7%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は196人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は31%増え、その伸び率は全国平均(31%)と同程度である。

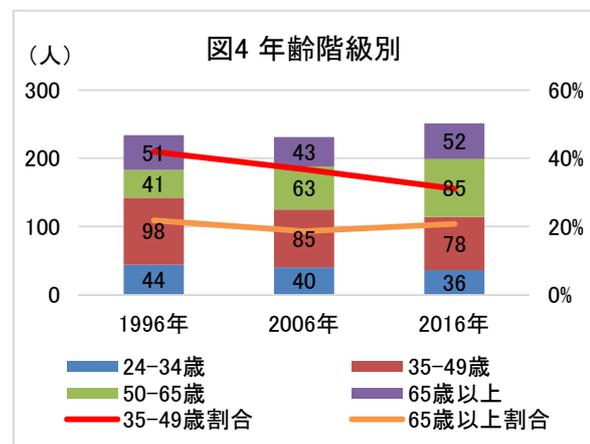
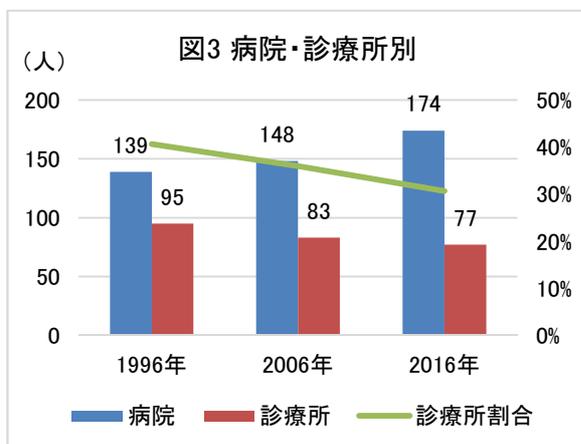
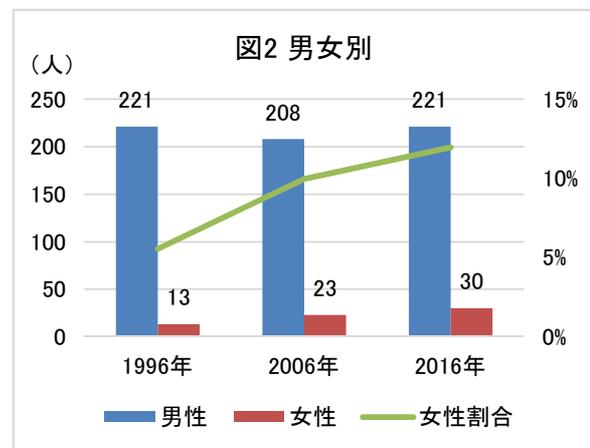
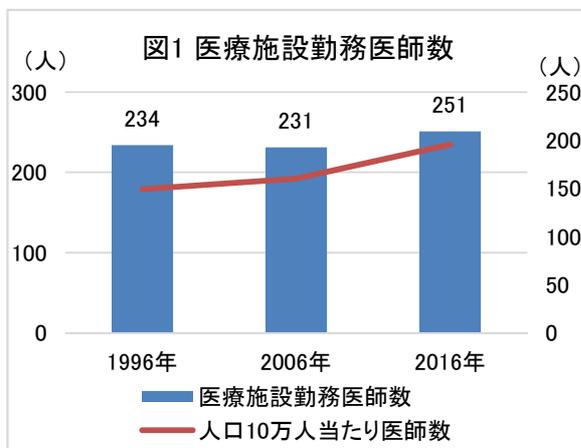
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて増減がなく、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に17人(131%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は12%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて35人(25%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に18人(-19%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は31%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は20人(-20%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて1人(2%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年22%、2016年21%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 能登中部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	156,960	144,373	128,221	-28,739	-18%	-12,587	-8%	-16,152	-11%	
総医師数	247	243	262	15	6%	-4	-2%	19	8%	
人口10万対	157.4	168.3	204.3	47.0	30%	10.9	7%	36.0	21%	
医療施設勤務医師数	234	231	251	17	7%	-3	-1%	20	9%	
人口10万対	149.1	160.0	195.8	46.7	31%	10.9	7%	35.8	22%	
男性医師数	221	208	221	0	0%	-13	-6%	13	6%	
人口10万対	140.8	144.1	172.4	31.6	22%	3.3	2%	28.3	20%	
女性医師数	13	23	30	17	131%	10	77%	7	30%	
人口10万対	8.3	15.9	23.4	15.1	182%	7.6	92%	7.5	47%	
病院勤務医師数	139	148	174	35	25%	9	6%	26	18%	
人口10万対	88.6	102.5	135.7	47.1	53%	14.0	16%	33.2	32%	
診療所勤務医師数	95	83	77	-18	-19%	-12	-13%	-6	-7%	
人口10万対	60.5	57.5	60.1	-0.5	-1%	-3.0	-5%	2.6	4%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.6	50.3	52.7	3.1	6%	0.6	1%	2.5	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	44	40	36	-8	-18%	-4	-9%	-4	-10%
	35-49歳	98	85	78	-20	-20%	-13	-13%	-7	-8%
	50-64歳	41	63	85	44	107%	22	54%	22	35%
	65歳以上	51	43	52	1	2%	-8	-16%	9	21%
	75歳以上(再掲)	14	22	20	6	43%	8	57%	-2	-9%
男性	24-34歳	38	31	27	-11	-29%	-7	-18%	-4	-13%
	35-49歳	93	74	67	-26	-28%	-19	-20%	-7	-9%
	50-64歳	41	61	76	35	85%	20	49%	15	25%
	65歳以上	49	42	51	2	4%	-7	-14%	9	21%
	75歳以上(再掲)	12	21	20	8	67%	9	75%	-1	-5%
女性	24-34歳	6	9	9	3	50%	3	50%	0	0%
	35-49歳	5	11	11	6	120%	6	120%	0	0%
	50-64歳	0	2	9	9		2		7	350%
	65歳以上	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%
	75歳以上(再掲)	2	1	0	-2	-100%	-1	-50%	-1	-100%
病院	24-34歳	40	34	36	-4	-10%	-6	-15%	2	6%
	35-49歳	73	68	64	-9	-12%	-5	-7%	-4	-6%
	50-64歳	19	33	51	32	168%	14	74%	18	55%
	65歳以上	7	13	23	16	229%	6	86%	10	77%
	75歳以上(再掲)	3	6	8	5	167%	3	100%	2	33%
診療所	24-34歳	4	6	0	-4	-100%	2	50%	-6	-100%
	35-49歳	25	17	14	-11	-44%	-8	-32%	-3	-18%
	50-64歳	22	30	34	12	55%	8	36%	4	13%
	65歳以上	44	30	29	-15	-34%	-14	-32%	-1	-3%
	75歳以上(再掲)	11	16	12	1	9%	5	45%	-4	-25%
	85歳以上(再掲)	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%

## 能登中部医療圏

## ＜医師数の推移＞

能登中部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、形成外科であり、少ない診療科は、小児科、精神科、小児外科、心臓血管外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、外科(総数)、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	234	149.1	46	231	160.0	44	251	195.8	45	17	7%	46.7	31%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	105	66.9	48	96	66.5	46	104	81.1	47	-1	-1%	14.2	21%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	10	6.4	40	13	9.0	44	13	10.1	44	3	30%	3.8	59%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	6	3.8	39	7	4.8	39	9	7.0	40	3	50%	3.2	84%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	32	20.4	50	26	18.0	50	20	15.6	45	-12	-38%	-4.8	-23%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	1	0.6	43	2	1.4	46	2	1.6	45	1	100%	0.9	145%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	8	5.1	52	5	3.5	44	6	4.7	46	-2	-25%	-0.4	-8%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	17	10.8	45	17	11.8	44	21	16.4	49	4	24%	5.5	51%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	1.3	52	5	3.5	64	4	3.1	57	2	100%	1.8	145%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	7	4.5	47	6	4.2	44	7	5.5	45	0	0%	1.0	22%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	10	6.4	45	9	6.2	42	8	6.2	40	-2	-20%	-0.1	-2%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	8	5.1	44	8	5.5	46	6	4.7	42	-2	-25%	-0.4	-8%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	4	2.5	43	5	3.5	44	6	4.7	47	2	50%	2.1	84%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	11	7.0	43	8	5.5	41	9	7.0	43	-2	-18%	0.0	0%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	1.3	57	2	1.4	49	3	2.3	52	1	50%	1.1	84%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	2	1.3	43	4	2.8	46	4	3.1	44	2	100%	1.8	145%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	6	3.8	49	5	3.5	46	6	4.7	44	0	0%	0.9	22%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	1	0.8	42	1		0.8	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				9	6.2	44	13	10.1	47	13	44%	3.9	63%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	3	1.9	44	4	2.8	45	9	7.0	49	6	200%	5.1	267%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 能登中部医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は34,263人(-27%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は21人(8%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は289人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は48%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

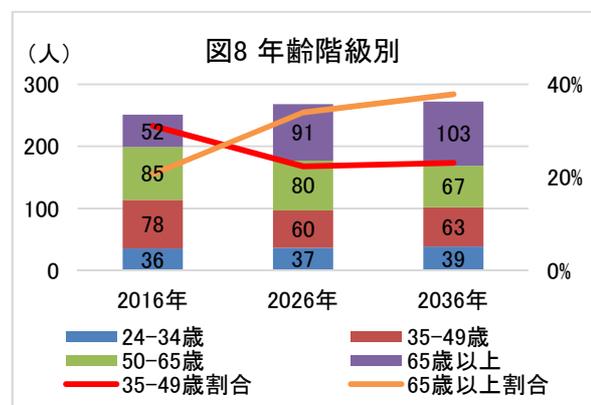
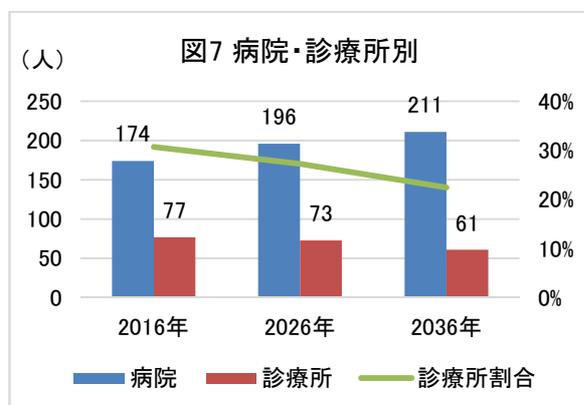
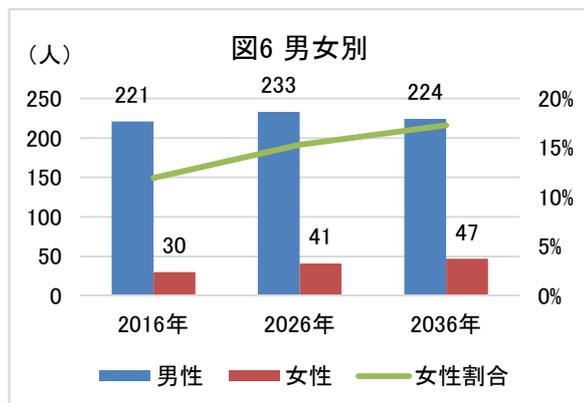
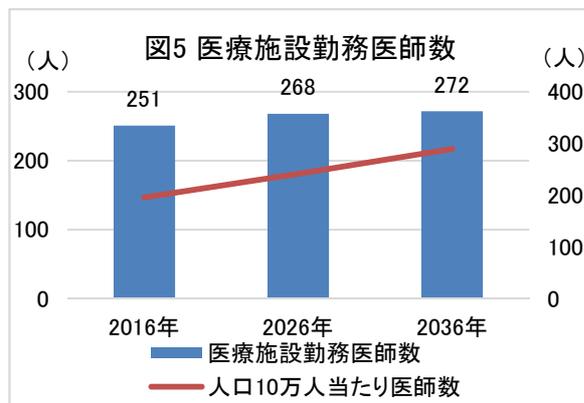
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて3人(1%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に17人(57%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は17%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて37人(21%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に16人(-21%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は22%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は15人(-19%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて51人(98%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年21%、2036年38%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



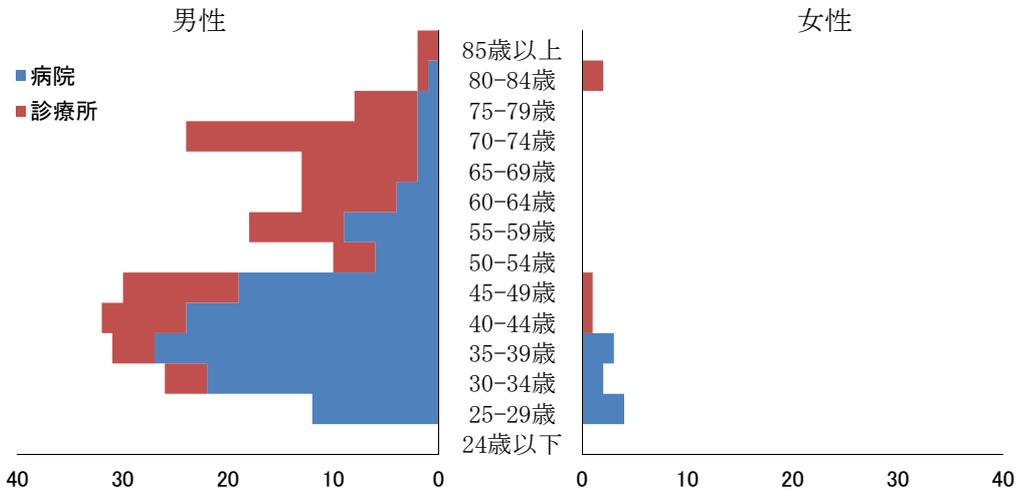
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 能登中部医療圏

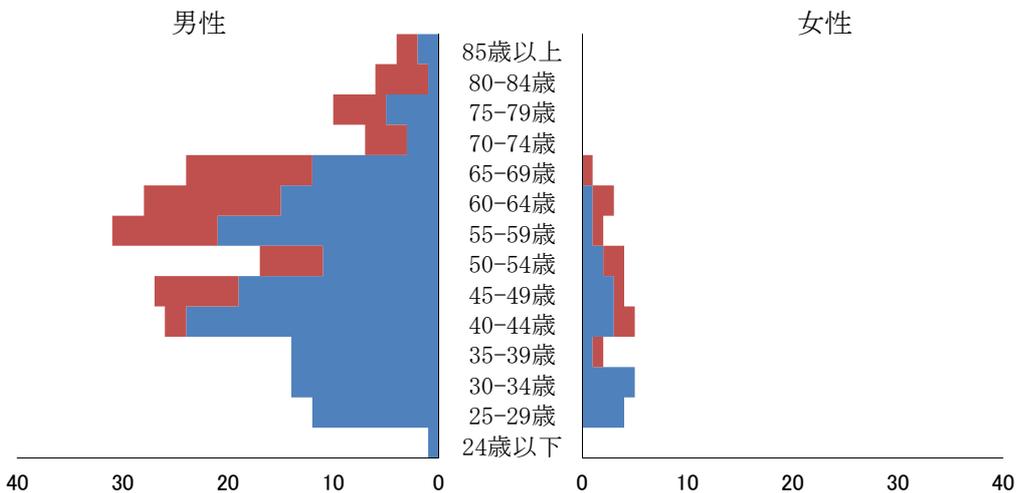
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

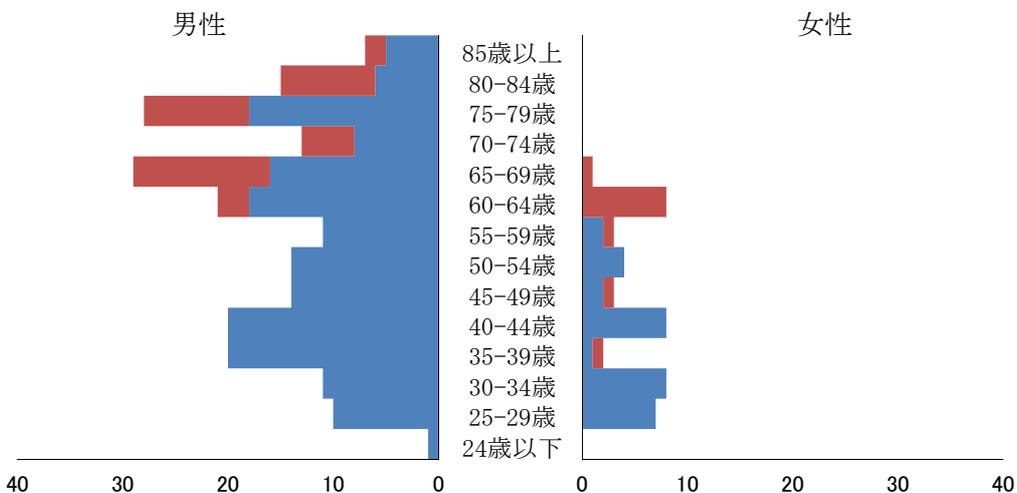
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 能登中部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	128,221	110,893	93,958	-34,263	-27%	-17,328	-14%	-16,935	-15%	
医療施設勤務医師数	251	268	272	21	8%	17	7%	4	1%	
人口10万対	195.8	241.7	289.5	93.7	48%	45.9	23%	47.8	20%	
男性医師数	221	233	224	3	1%	12	5%	-9	-4%	
人口10万対	172.4	210.1	238.4	66.0	38%	37.8	22%	28.3	13%	
女性医師数	30	41	47	17	57%	11	37%	6	15%	
人口10万対	23.4	37.0	50.0	26.6	114%	13.6	58%	13.0	35%	
病院勤務医師数	174	196	211	37	21%	22	13%	15	8%	
人口10万対	135.7	176.7	224.6	88.9	65%	41.0	30%	47.8	27%	
診療所勤務医師数	77	73	61	-16	-21%	-4	-5%	-12	-16%	
人口10万対	60.1	65.8	64.9	4.9	8%	5.8	10%	-0.9	-1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	36	37	39	3	8%	1	3%	2	5%
	35-49歳	78	60	63	-15	-19%	-18	-23%	3	5%
	50-64歳	85	80	67	-18	-21%	-5	-6%	-13	-16%
	65歳以上	52	91	103	51	98%	39	75%	12	13%
	75歳以上(再掲)	20	30	52	32	160%	10	50%	22	73%
男性	24-34歳	27	28	22	-5	-19%	1	4%	-6	-21%
	35-49歳	67	51	55	-12	-18%	-16	-24%	4	8%
	50-64歳	76	68	55	-21	-28%	-8	-11%	-13	-19%
	65歳以上	51	86	92	41	80%	35	69%	6	7%
	75歳以上(再掲)	20	29	48	28	140%	9	45%	19	66%
女性	24-34歳	9	9	15	6	67%	0	0%	6	67%
	35-49歳	11	11	10	-1	-9%	0	0%	-1	-9%
	50-64歳	9	19	19	10	111%	10	111%	0	0%
	65歳以上	1	2	3	2	200%	1	100%	1	50%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	36	37	39	3	8%	1	3%	2	5%
	35-49歳	64	57	63	-1	-2%	-7	-11%	6	11%
	50-64歳	51	54	50	-1	-2%	3	6%	-4	-7%
	65歳以上	23	48	59	36	157%	25	109%	11	23%
	75歳以上(再掲)	8	17	30	22	275%	9	113%	13	76%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	14	6	6	-8	-57%	-8	-57%	0	0%
	50-64歳	34	24	11	-23	-68%	-10	-29%	-13	-54%
	65歳以上	29	43	44	15	52%	14	48%	1	2%
	75歳以上(再掲)	12	14	23	11	92%	2	17%	9	64%
	85歳以上(再掲)	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 能登北部医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は28,161人(-29%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は23人(-19%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は141人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は14%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

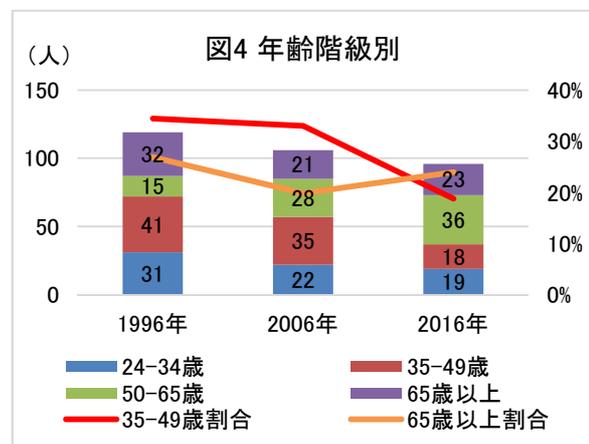
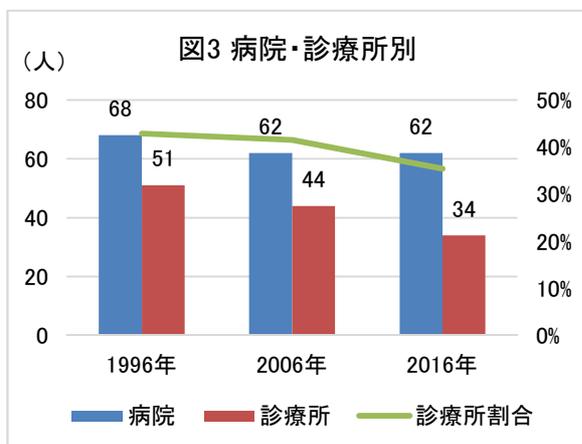
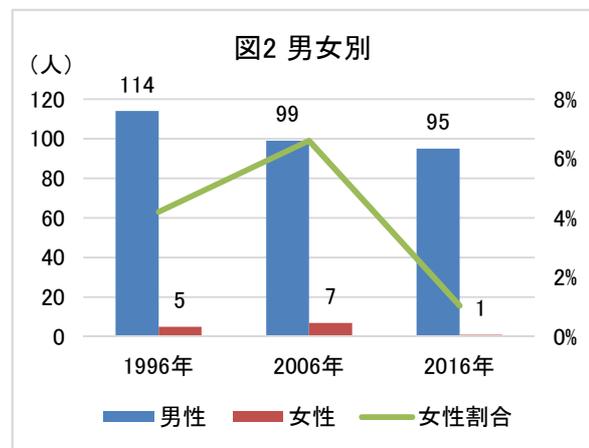
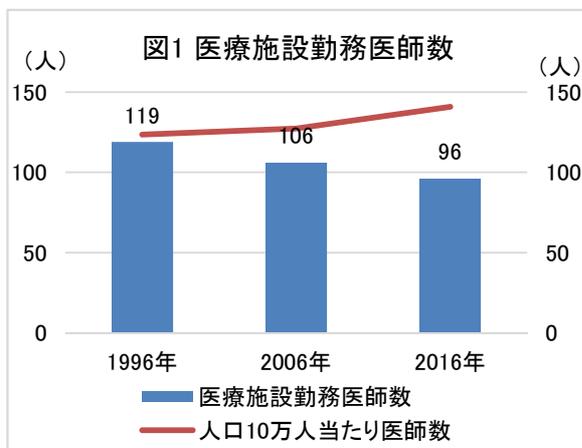
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて19人(-17%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に4人(-80%)減り、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は1%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて6人(-9%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に17人(-33%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は35%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は23人(-56%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて9人(-28%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年27%、2016年24%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 能登北部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	96,356	83,214	68,195	-28,161	-29%	-13,142	-14%	-15,019	-18%	
総医師数	123	111	100	-23	-19%	-12	-10%	-11	-10%	
人口10万対	127.7	133.4	146.6	19.0	15%	5.7	4%	13.2	10%	
医療施設勤務医師数	119	106	96	-23	-19%	-13	-11%	-10	-9%	
人口10万対	123.5	127.4	140.8	17.3	14%	3.9	3%	13.4	11%	
男性医師数	114	99	95	-19	-17%	-15	-13%	-4	-4%	
人口10万対	118.3	119.0	139.3	21.0	18%	0.7	1%	20.3	17%	
女性医師数	5	7	1	-4	-80%	2	40%	-6	-86%	
人口10万対	5.2	8.4	1.5	-3.7	-72%	3.2	62%	-6.9	-83%	
病院勤務医師数	68	62	62	-6	-9%	-6	-9%	0	0%	
人口10万対	70.6	74.5	90.9	20.3	29%	3.9	6%	16.4	22%	
診療所勤務医師数	51	44	34	-17	-33%	-7	-14%	-10	-23%	
人口10万対	52.9	52.9	49.9	-3.1	-6%	-0.1	0%	-3.0	-6%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.6	51.1	53.2	3.5	7%	1.5	3%	2.0	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	31	22	19	-12	-39%	-9	-29%	-3	-14%
	35-49歳	41	35	18	-23	-56%	-6	-15%	-17	-49%
	50-64歳	15	28	36	21	140%	13	87%	8	29%
	65歳以上	32	21	23	-9	-28%	-11	-34%	2	10%
	75歳以上(再掲)	11	12	7	-4	-36%	1	9%	-5	-42%
男性	24-34歳	31	18	18	-13	-42%	-13	-42%	0	0%
	35-49歳	38	33	18	-20	-53%	-5	-13%	-15	-45%
	50-64歳	14	27	36	22	157%	13	93%	9	33%
	65歳以上	31	21	23	-8	-26%	-10	-32%	2	10%
	75歳以上(再掲)	10	12	7	-3	-30%	2	20%	-5	-42%
女性	24-34歳	0	4	1	1		4		-3	-75%
	35-49歳	3	2	0	-3	-100%	-1	-33%	-2	-100%
	50-64歳	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
	65歳以上	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
病院	24-34歳	28	21	18	-10	-36%	-7	-25%	-3	-14%
	35-49歳	31	22	14	-17	-55%	-9	-29%	-8	-36%
	50-64歳	8	14	16	8	100%	6	75%	2	14%
	65歳以上	1	5	14	13	1300%	4	400%	9	180%
	75歳以上(再掲)	0	1	3	3		1		2	200%
診療所	24-34歳	3	1	1	-2	-67%	-2	-67%	0	0%
	35-49歳	10	13	4	-6	-60%	3	30%	-9	-69%
	50-64歳	7	14	20	13	186%	7	100%	6	43%
	65歳以上	31	16	9	-22	-71%	-15	-48%	-7	-44%
	75歳以上(再掲)	11	11	4	-7	-64%	0	0%	-7	-64%
	85歳以上(再掲)	2	3	1	-1	-50%	1	50%	-2	-67%

## 能登北部医療圏

## ＜医師数の推移＞

能登北部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、小児科、精神科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科はない。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	119	123.5	43	106	127.4	40	96	140.8	39	-23	-19%	17.3	14%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	57	59.2	45	55	66.1	46	51	74.8	45	-6	-11%	15.6	26%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	6	6.2	39	5	6.0	38	3	4.4	34	-3	-50%	-1.8	-29%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	0	0.0	30	2	2.4	34	2	2.9	33	2		2.9	
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	18	18.7	48	15	18.0	50	13	19.1	50	-5	-28%	0.4	2%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0		0.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0		0.0	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	2	2.1	40	3	3.6	45	2	2.9	39	0	0%	0.9	41%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	9	9.3	42	10	12.0	44	10	14.7	46	1	11%	5.3	57%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0		0.0	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	3	3.1	43	3	3.6	42	2	2.9	38	-1	-33%	-0.2	-6%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	7	7.3	47	4	4.8	38	5	7.3	43	-2	-29%	0.1	1%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	4	4.2	42	2	2.4	36	3	4.4	41	-1	-25%	0.2	6%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	3.1	46	3	3.6	45	1	1.5	34	-2	-67%	-1.6	-53%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	7	7.3	44	4	4.8	39	3	4.4	37	-4	-57%	-2.9	-39%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	0	0.0	37	0		0.0	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0.0	36	0		0.0	
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0.0	34	0		0.0	
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0		0.0	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	0	0.0	36	0		0.0	
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	3	3.1	47	0	0.0	40	1	1.5	40	-2	-67%	-1.6	-53%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 能登北部医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は25,947人(-38%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は14人(-15%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は194人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は38%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

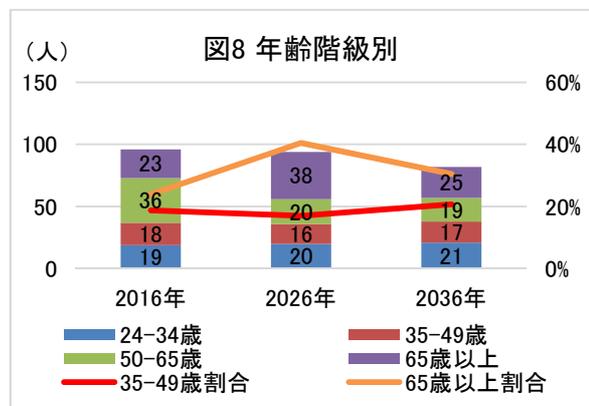
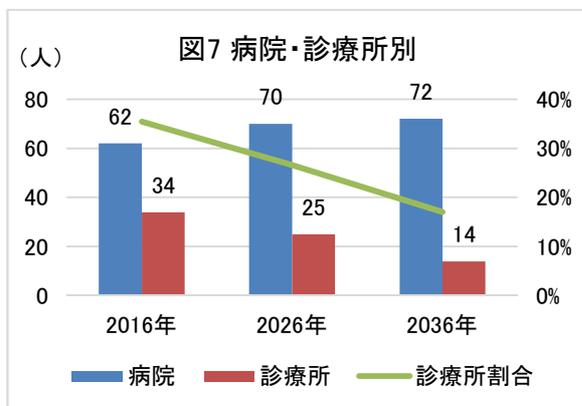
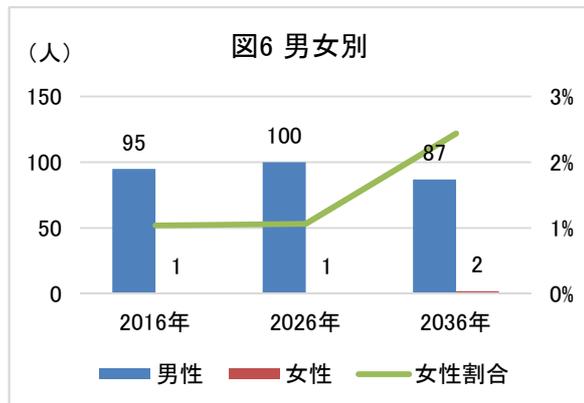
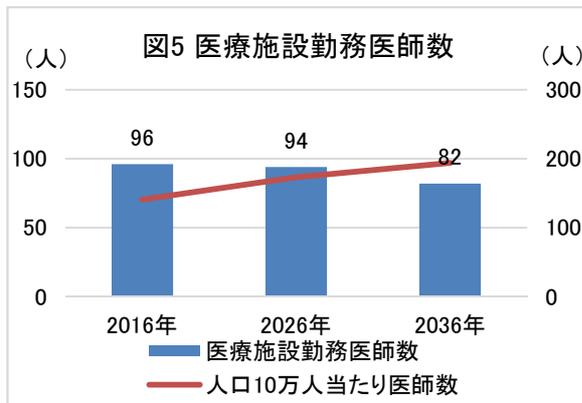
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて8人(-8%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に1人(100%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は2%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて10人(16%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に20人(-59%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は17%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は1人(-6%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて2人(9%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年24%、2036年30%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



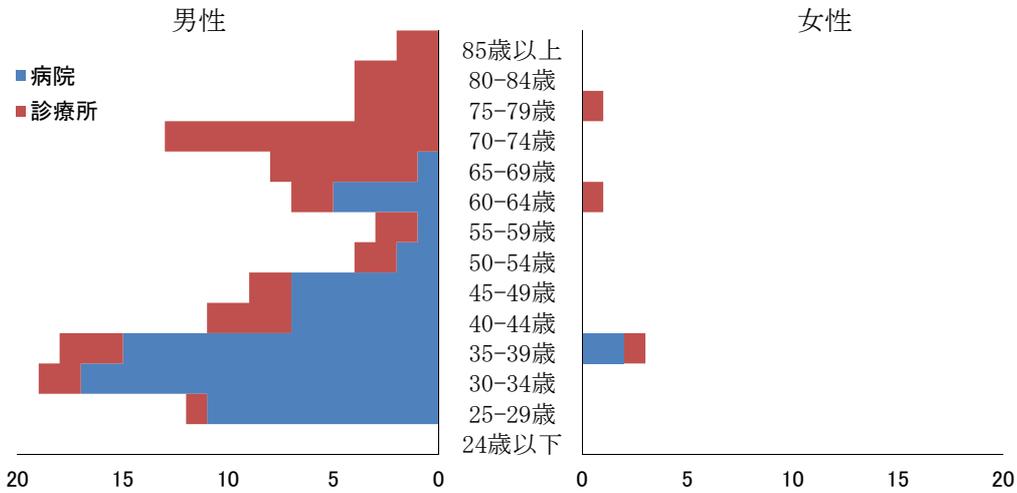
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 能登北部医療圏

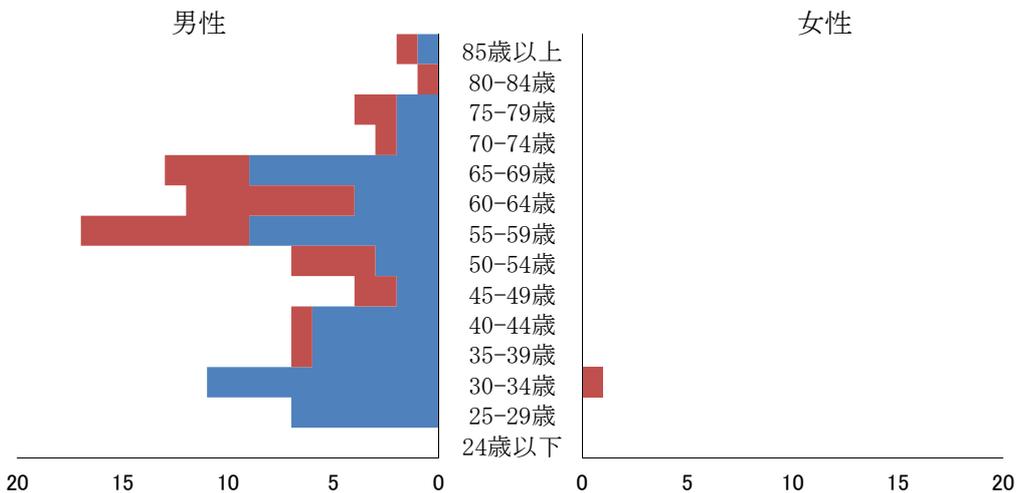
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

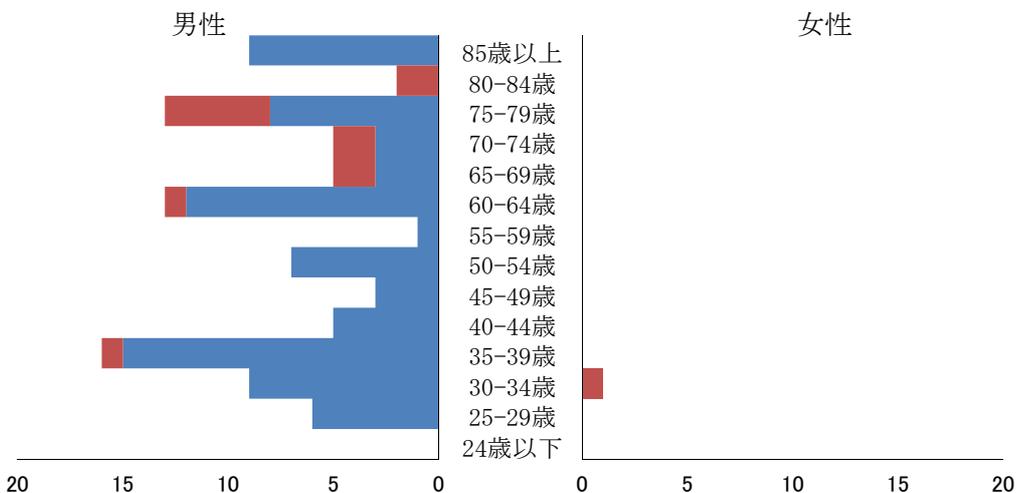
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 能登北部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	68,195	54,306	42,248	-25,947	-38%	-13,889	-20%	-12,058	-22%	
医療施設勤務医師数	96	94	82	-14	-15%	-2	-2%	-12	-13%	
人口10万対	140.8	173.1	194.1	53.3	38%	32.3	23%	21.0	12%	
男性医師数	95	100	87	-8	-8%	5	5%	-13	-13%	
人口10万対	139.3	184.1	205.9	66.6	48%	44.8	32%	21.8	12%	
女性医師数	1	1	2	1	100%	0	0%	1	100%	
人口10万対	1.5	1.8	4.7	3.3	223%	0.4	26%	2.9	157%	
病院勤務医師数	62	70	72	10	16%	8	13%	2	3%	
人口10万対	90.9	128.9	170.4	79.5	87%	38.0	42%	41.5	32%	
診療所勤務医師数	34	25	14	-20	-59%	-9	-26%	-11	-44%	
人口10万対	49.9	46.0	33.1	-16.7	-34%	-3.8	-8%	-12.9	-28%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	19	20	21	2	11%	1	5%	1	5%
	35-49歳	18	16	17	-1	-6%	-2	-11%	1	6%
	50-64歳	36	20	19	-17	-47%	-16	-44%	-1	-5%
	65歳以上	23	38	25	2	9%	15	65%	-13	-34%
	75歳以上(再掲)	7	11	17	10	143%	4	57%	6	55%
男性	24-34歳	18	19	15	-3	-17%	1	6%	-4	-21%
	35-49歳	18	21	24	6	33%	3	17%	3	14%
	50-64歳	36	22	22	-14	-39%	-14	-39%	0	0%
	65歳以上	23	38	26	3	13%	15	65%	-12	-32%
	75歳以上(再掲)	7	11	17	10	143%	4	57%	6	55%
女性	24-34歳	1	1	2	1	100%	0	0%	1	100%
	35-49歳	0	0	0	0		0		0	
	50-64歳	0	0	0	0		0		0	
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	18	19	20	2	11%	1	6%	1	5%
	35-49歳	14	13	15	1	7%	-1	-7%	2	15%
	50-64歳	16	14	16	0	0%	-2	-13%	2	14%
	65歳以上	14	24	21	7	50%	10	71%	-3	-13%
	75歳以上(再掲)	3	9	17	14	467%	6	200%	8	89%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	4	1	1	-3	-75%	-3	-75%	0	0%
	50-64歳	20	7	1	-19	-95%	-13	-65%	-6	-86%
	65歳以上	9	16	11	2	22%	7	78%	-5	-31%
	75歳以上(再掲)	4	4	7	3	75%	0	0%	3	75%
	85歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)